

1 育成する資質・能力 学習指導要領 第2節英語 1目標

(4) 話すこと[発表]

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。

2 単元名 誰もが過ごしやすい環境を考えるために、UD 製品や設備について伝え合おう

Unit 5 Universal Design (NEW HORIZON English Course 2)

3 単元の目標

誰もが過ごしやすい環境を考えるために、身の回りのユニバーサルデザイン(以下 UD という)製品や設備について、特徴や誰にとって使いやすいかについて、自分の考えとともに伝えることができる。

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] ・疑問詞+to+動詞の原形や be 動詞+形容詞+that を使った文の構造を理解している。</p> <p>[技能] ・UD の製品について、良さや事例、自分の考えなどを整理し、疑問詞+to+動詞の原形や be 動詞+形容詞+that などの簡単な語句や文を用いて発表している。</p>	<p>誰もが過ごしやすい環境を考えるために、身の回りの UD 製品や設備について、特徴や誰にとって使いやすいかについて、自分の考えとともに伝えている。[発表]</p>	<p>誰もが過ごしやすい環境を考えるために、身の回りの UD 製品や設備について、特徴や誰にとって使いやすいかについて、自分の考えとともに伝えようとしている。[発表]</p>

5 生徒の実態

個人情報保護のため省略

6 指導と評価の展開計画(全10時間 本時9/10)【記録に残す評価について下線をつけています。】

時	ねらい(■)、言語活動等(丸数字)	知	思	態	備考
1 2	<p>■単元の目標を理解する。</p> <p>■商品の使い方について伝え合う。</p> <p>①自己目標を設定する。(学びの足跡)</p> <p>②教科書の写真を見て、自分の考えを伝え合う。 (Which are useful for you, stairs or ramps?)</p> <p>③UD商品の使い方を尋ねたり、説明したりする。(教師→クラス)</p> <p>④教科書で使われている新出単語や文法事項の構造と意味を理解する。</p> <p>⑤UD商品の使い方を尋ねたり、説明したりする。(ペア)</p>	観察・ワークシート			<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考え等を伝える際は、語句ではなく文で伝えられるように、生徒が発話した語句を取り上げ、それを基に教師が簡単な文として言い換えて例示したり、生徒が考える機会を設けたりする。また、必要に応じて辞書を使うことを促す。</li> </ul>
3 4 本時	<p>■教科書本文からUD製品の特徴や利点を読み取り、その製品が誰にとって使いやすいか等について自分の考えを話す。</p> <p>①教科書で使われている新出単語や文法事項の構造と意味を理解する。</p> <p>②ジャムの瓶の特徴や利点を読み取り、情報を整理して共有する。</p> <p>③どんな人にとって使いやすいか、考えを共有する。</p>	観察・ワークシート			<ul style="list-style-type: none"> <li>学習を振り返る機会を設け、既習事項が活用できるようにする。</li> </ul>
5 6	<p>■教科書本文からUD製品の特徴や利点を読み取り、その製品が誰にとって使いやすいか等について自分の考えを話す。</p> <p>①教科書で使われている新出単語や文法事項の構造と意味を理解する。</p> <p>②UD商品についての情報(特徴)をワークシートに書き出す。</p> <p>③その特徴から、どんな場面(人)に便利かを伝える。</p> <p>④意見と表現を全体で共有し、今後の自分の発話に生かす。</p> <p>⑤共有したことを基に、自分の考えを書いて整理する。</p>		観察・ワークシート		<ul style="list-style-type: none"> <li>1~9時間目については、記録に残す評価は行わない。ただし、目標に即して生徒の活動の状況を確認に見届けて指導に生かす。</li> </ul>
7 8	<p>■教科書本文から今後使える表現を抜き出し、自分の考えを伝える。</p> <p>①教科書で使われている新出単語や文法事項の構造と意味を理解する。</p> <p>②教科書本文から自分の考えを言う表現を読み取る。</p> <p>③これまでに知ったUD製品・設備について自分の考えを考え伝え合う。</p> <p>④意見と表現を全体で共有し、今後の自分の発話に生かす。</p> <p>⑤共有したことを基に、自分の考えを書いて整理する。</p>		観察・ワークシート		
9	<p>■誰もが過ごしやすい環境を考えるために、自分の家に必要なUD製品について、自分の考えを整理し、伝え合う。</p> <p>①自分の家に必要な製品は何かについて考える。</p> <p>②選んだ製品の情報(特徴)をワークシートに書き出す。</p> <p>③誰にとって便利か考え、ワークシートに書き出す。</p> <p>④ワークシートの情報をもとに、互いに考えを伝え合う。</p> <p>⑤意見と表現を共有し、今後の自分の発話に活かす。</p>		観察・ワークシート		
10	<p>■誰もが過ごしやすい環境を考えるために、身の回りのUD製品や設備について、特徴や誰にとって使いやすいかについて、自分の考えとともに伝えることができる。</p>		<u>パフォーマンス</u> <u>テスト</u>		

7 本時の学習

(1) 目標 誰もが過ごしやすい環境を考えるために、自分の家に必要なUD製品について、自分の考えを整理し、伝え合う。

(2) 展開

学習場面と予想される生徒の反応	指導上の留意点(◎)と支援(・)
1 単元末目標を確認する。	・めあてを共有し、学習の見通しをもたせる。
誰もが過ごしやすい環境を考えるために、UD製品・設備について、情報を整理して伝えよう。	
2 本時の流れとめあてを確認する。	・学習に見通しがもてるように、流れを提示する。
自分の家に必要なUD製品について、自分の考えを整理し、伝え合おう。	
3 <u>自分の家に必要なUD製品</u> について、情報を整理する。 ・「特徴・利点」「誰にとって使いやすいか」「自分の考え」をワークシートにメモし、整理する。	・既習のUD製品・設備を最初に確認し、前時までの学習内容を想起させる。
4 整理した情報をもとに、伝え合う。 ・選んだUD製品について、整理したメモをもとにペアで意見交換をする。	・どのように話したらよいかについて、これまでの学習を想起できるよう、教師が全体に向けて尋ねる。 (特に自分の考えを主張する際の表現について、生徒へ尋ねる形で想起させる)
5 中間の振り返りを行う。 ・全体で2名程度指名し、意見を共有する。 ・内容面と言語面を整える。	・どのような内容を盛り込むとより具体性や説得力が増すか、例を挙げながら考えさせる。(内容面の指導)
6 相手を変えて、伝え合う。(2回目)	・生徒が何を伝えるべきか考えられるように、本時の目標を再度確認する。(内容面の指導)
7 共有したことを基に、自分の考えを書いて整理する。	・新出表現を使う場面、既習表現を使う場面、それぞれを捉え、指導する。(言語面の指導)
8 振り返り	

(3) 評価

	十分満足できると判断される状況	概ね満足できると判断される状況	支援を要する状況への手立て
思 判 表	①選んだUD製品、特徴、誰にとって使いやすいかを、 <u>自分の家の状況と照らし合わせて話している。</u> (どんな時に使うのか、具体的にどんなメリットがあるのか) ②自分の考えを加えて話している。	①選んだUD製品、特徴、家族の誰にとって使いやすいかを話している。 ②自分の考えを加えて話している。	・本文の事実を活用したり、自分の考えや理由を整理したりしやすくするための思考ツールを用意する。 ・自分の考えを整理するために、まずは形容詞のみを考える。 (good, great, useful など)
具 体 の 姿 例	I'm sure ①the ramp is necessary . ①My grandmother can use it easily because it has no stairs . My house has stairs at the entrance so it's always difficult for her to go up and enter a house . ②I think it's useful for other members of my family , too .	I'm sure ①the ramp is necessary . ①My grandmother can walk easily because it has no stairs . ②I think it's useful for other members of my family , too .	・メモ⇒話す が難しい生徒に対して、主語+動詞を確認したり、既習表現を再度確認したりする。